

《首飾り》
紀元前4世紀 / イタリア、オルヴィエート / ヴィラ・
ジュリア国立考古学博物館(ローマ)カステッラ
ニ・コレクション
©Immagine della Soprintendenza
Archeologia del Lazio e dell'Etruria Meridionale

資料配付 (4)

古代地中海世界の秘宝 黄金伝説展

— THE GOLDEN LEGEND —

2016年1月22日(金)~3月6日(日)

開館時間: 午前9時30分~午後5時(発券は午後4時30分まで)

休館日: 毎週月曜日

この世で最も美しく貴い色「黄金」、
黄金へのあこがれはやがて伝説となった。

下部図版・左より
《蛇の頭部のあるレベス》紀元前7世紀第1四半期 /
イタリア、パレストリーナ、コロンベッラ墓地、ベルナル
ディーニの墓出土 / ヴィラ・ジュリア国立考古学博
物館(ローマ) / ©Immagine della Soprintendenza
Archeologia del Lazio e dell'Etruria Meridionale
《螺旋状のディアデマ》紀元前4世紀末-紀元前3世
紀初頭 / ブルガリア、スヴェシュタリ出土 / ソフィア国
立考古学研究所・博物館 / Photograph: National
Institute of Archaeology with Museum - Sofia,
Bulgaria
《腕輪》紀元前675年-紀元前650年 / イタリア、
チェルヴェテリ、ソルボ墓地、レゴリーニ・ガラツシの
墓出土 / ヴァチカン美術館 / foto © musei vaticani -
tutti i diritti riservati



主催: 宮城県美術館、河北新報社、TBC東北放送

後援: 外務省、文化庁、イタリア大使館、オランダ王国大使館、ギリシャ大使館、ドイツ連邦共和国大使館、ブルガリア共和国大使館、仙台市教育委員会、IBC岩手放送、
テレビユー山形、テレビユー福島 / 特別協賛: 住友金属鉱山 / 協賛: 富士通 / 協力: アリタリア・イタリア航空、エールフランス航空、KLMオランダ航空

宮城県美術館
THE MIYAGI MUSEUM OF ART

古代地中海世界の秘宝

黄金伝説展

— THE GOLDEN LEGEND —

黄金を愛した権力者たちも
これだけの傑作は目にできなかった。



6千年前「世界最古の金製品」 〈ヴァルナ銅石器時代墓地第43号墓〉紀元前5千年紀／ブルガリア、ヴァルナ出土／ヴァルナ歴史博物館／
©Varna Regional Museum of History, Bulgaria



総重量12kg超!まばゆいばかりの饗宴
〈ヴァルナ銅石器時代墓地第43号墓〉
紀元前14世紀後半-紀元前13世紀初頭／ブルガリア、ヴァルナ出土／
ソフィア国立考古学研究所・博物館／Photograph: National Institute of
Archaeology with Museum - Sofia, Bulgaria

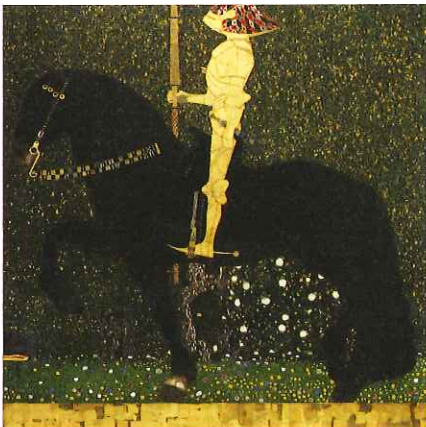


絢爛豪華、魅惑の純金
〈パナギュシエ遺宝〉
紀元前4世紀-紀元前3世紀／ブルガリア、パナギュシエ出土／
プロヴディア考古学博物館／Photographs: Regional
Archaeological Museum - Plovdiv, Bulgaria



きらめく星のごとき優美な粒金

〈動物模様のある留め金〉
紀元前7世紀第1四半期／イタリア、パレストリーナ、コロンベッラ墓地、
ペルナルディーニの墓出土／ウラ・ジュリア国立考古学博物館(ローマ)
©Immagine della Soprintendenza
Archeologia del Lazio e dell'Etruria Meridionale



〈人生は戦いなり(黄金の騎士)〉
スタファ・クリスト／1903年／愛知県美術館

絵画に見る黄金をめぐる物語



〈金の羊毛〉
ハーバート・ジェイムズ・ドレイパー／1904年頃／ブラッドフォード美術館
©Bradford Museums and Galleries

黄金はるか神話の時代から今日にいたるまで、人々を魅了し続けています。とりわけ古代世界では、金は希少価値が極めて高く、権力や富、欲望を反映する、社会の一端を映す鏡でもありました。

この展覧会では、6千年前の世界最古の金製品、黒海沿岸のヴァルナの遺跡の復元や、世界遺産から発掘され、日本初公開となるトラキアの絢爛豪華な金製品、燦然と輝く金細工の最高峰、エトルリアの遺品など、古代地中海地域に花開いた文明が生み出した、金の傑作の数々をご覧ください。まばゆいばかりの金の遺宝と、金にまつわる神話をあわせて展示し、金に魅了されてきた人間たちの歴史を紐解きます。

関連事業

●講演会

2月13日(土) 午後2時～(90分程度)

「地中海の黄金—伝説と歴史と発見」 芳賀京子(東北大学・准教授)
会場:アート・ホール

●学芸員による展示解説

1月31日(日)、2月11日(木・祝)、2月21日(日) 午後2時～(約30分)

会場:アート・ホール

●まちなか美術講座

2月6日(土) 午後1時30分～

「黄金をめぐる物語」 宮坂敦子(当館学芸員)
会場:東北工業大学一番町ロビー4階

観覧料(円)	一般	学生	小・中・高校生
当日	1,500	1,300	800
団体(20名以上)	1,400	1,200	700
前売り	1,300	1,100	600

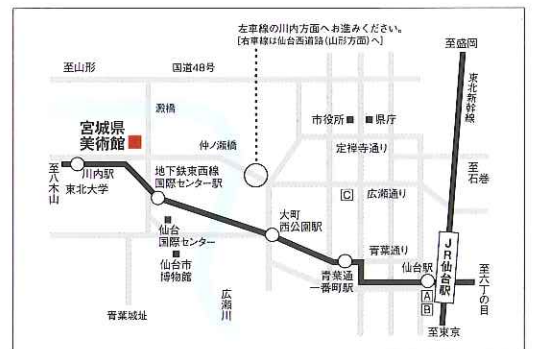
前売り券は10月31日～1月21日まで販売

宮城県美術館、藤崎、仙台三越、さくら野百貨店仙台店、ローンチケット[Lコード:24904]、チケットぴあ[Pコード:767-112]、セブンチケット、イープラス、日専連カウンターエール店、ニッセンレン・テラス セルバ店、河北新報販売店、TBCオンラインチケット、みやぎ生協共同購入部

交通案内

※駐車場に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

1. 地下鉄利用の場合 / 市営地下鉄東西線、国際センター駅から北へ徒歩7分、もしくは、川内駅から東へ徒歩7分。
2. バス利用の場合 / 仙台駅西口バスターミナル仙台市営バス16番乗場から「交通公園行(広瀬通経由)」もしくは「川内営業所行」に乗り、二高・宮城県美術館前下車、徒歩3分。広瀬通一番町バス停(仙台フォーラス前)からも「交通公園行(広瀬通経由)」バスをご利用いただけます。
3. るーぶる仙台バスの場合 / 二高・宮城県美術館前下車。
4. タクシー利用の場合 / 仙台駅から約10分。
5. 高速道路利用の場合 / 東北自動車道・仙台宮城1.Cより仙台方面(仙台西道路)に入り、仙台城址方面を経由して美術館へ。仙台宮城1.Cより約15分。



●次回展覧会予告

レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展
2016年3月19日(土)～5月29日(日)